

# 野沢明夫の議員報告

茅野市湖東 4241 番地 TEL 0266-77-2058 FAX 0266-77-2052

● 『出会いの広場』の会事務局 〒391-0301 茅野市北山北大塩道 6891  
TEL、FAX は同上です。 Eメール : akky4241@po30.lcv.ne.jp

1期4年の半分が終わります。残り任期は2年、政策立案や、議会基本条例を考えていきます。政策的には、地域コミュニティーと公民館の位置づけ、地域福祉の担い手の問題、議会議員の仕事を明確に示す基本条例などについて活動して参ります。皆様のご意見をお寄せくださいます様お願い申し上げます。



3月議会の一般質問は次のような内容でした。

- ① 『民間委託』について
- ② 『茅野市第4期高齢者保健福祉計画』におけるこれからのあるべき高齢者像について

## ◎ 『民間委託』についての私の思い

今回市は職員が行っていた宿直業務の民間委託を決めました。結果的に266万円の経費節減になるという。しかし私には「最も市職員らしい」と思われる仕事が、また一つ無くなったと映りました。庁内外の清掃作業を職員自らやっているのは、保育園と消防署くらいです。職員が額に汗する仕事がまたひとつ無くなりました。行財政改革推進という名のもとに、一体どこまで、経費を節減しなくてはならないのでしょうか。同時に、どこまでが職員の仕事なのでしょう。市の民間委託度ランキングは全国8位になったこともありました。そんな中、非正規労働者の派遣切りなどの雇用情勢の悪化を受けて千曲市ほか各市が、70人、解雇された人を臨時職員として雇用する方針を決めるなかで、茅野市は「市への採用希望が、今のところ寄せられていないことに加え、給食サービスや道路の維持管理などの事務の民間委託を進めた結果、臨時雇用にまわす業務が無い。」とありました。それほど民間委託は進んでいるのです。

① **民間委託の基本指針**：市の仕事全体が607事業として、そのうち民間委託できるのが189事業と市は判断しています。さらにそのうち51事業はすでに委託済みなのです。基本的には、まず、法律的に義務付けられた民間委託出来ない仕事と、適当でない仕事を分類します。その上で①定型的定期的事業②専門的な事業③臨時的な事業④イベント等の事業⑤施設の維持管理事業などについて、次のような基本指針に従って委託してゆくのです。

- ①市として確保すべき市民サービスの水準の維持
- ②市民ニーズに対する迅速でしなやかな対応が可能か
- ③経費の節減
- ④より高度で専門的な技術や知識を追求するものか
- ⑤雇用創出などによる地域活性化が図れるか

いわゆる二段構えで判断してゆくということです。

- ② **全国的な流れ**：「公共サービス改革法」いわゆる「市場化テスト法」による窓口業務の委託をする自治体が現れました。民と官が質とコストの面から競い優れたほうが公共サービスを提供するというシステムです。そのほかにも、指定管理者制度や請負、NPO との協働などの民間委託の方法はさまざまです。その主体は、民間企業外郭団体（市出資比率 25%以上）、市民団体、NPO があります。
- ③ **一般業務の民間委託**：コンビに収納もこの 4 月から行われ、いよいよ一般業務への民間委託が進んでゆきます。行財政改革推進市民委員会は、民間委託の範囲として、「民間企業、外郭団体、NPO 法人などの市民団体、そして個人」と定義している。その「個人」に委託するとは、いわゆる、「臨時職員や嘱託職員、再任用職員」を雇うということを示しています。
- ④ **茅野市の現状**：平成 19 年 12 月末、職員数は 809 人 正規職員は 504 人、嘱託・臨時職員は 305 人 全体の 37.7%が個人民間委託となります。同じ仕事をしているのに賃金格差があると問題になっています。仕事内容に差をつけようと市は苦心しているのが現状です。
- ⑤ **コミュニティーセンターを民間委託したら**：センターの人員は、正規職員一人と、嘱託職員一人というケースがほとんどですから、論理的には半分はすでに民間委託していることとなります。現状の窓口業務、証明書取次ぎ業務や、募金の集金、収税の他に、各団体の事務局、館の貸し出し作業なんかもやっている。これらの一般業務に係わる部分も民間委託できるとなれば、コミュニティーの業務全てを民間委託することになります。そうすれば団塊の世代の退職者や、やる気のある地域の人を現状配置の職員数より多く雇用も出来ますし、コミュニティーという地域自治を市民自らが作ることができる環境作りにつながるかもしれません。これはおもしろいかも。

※ コミュニティーと公民館、社協などの関係などを意見交換する会を呼びかけ、「地域力向上を考える会」などとして一先ず懇談会を企画しております。

● **私はこう考える**： 保育園が公設民営化されるなど、行財政改革推進という流れの中で、否が応でも「民間委託や、公設民営化や指定管理者」は進んで行くことになる。  
民間委託がさらに進み、気が付けば職員が額に汗する仕事は無くなり、事務管理だけに、収斂凝縮してゆく、そのなかで、職員の資質向上がもとめられ、専門性が求められてゆくことになる。職員は「覚悟」を決めて、希望でもなく絶望でもなく事実を真正面から受け止める必要があると思う。そしてヴォランティア活動や地域活動への職員参加はさらに求められていこう。

◎ 『茅野市第 4 期高齢者保健福祉計画』におけるこれからのあるべき高齢者像は？

これは介護などを必要としない元気な高齢者を念頭にした質問です。

① **健康づくりへの継続的取り組みと支援の具体策は？**

茅野市の取り組みは、運動指導や健康教室に講師派遣し、健康づくりの集いなどを開催するとともに、基本健診、特定健診、75 歳以上健診、各種疾病健診などを行い生活習慣改善なども行っています。

② **生きがい活動や社会参加への取り組みと支援の具体策は？**

生きがい対策事業としては、高齢者作品展、高齢者運動会の開催、世代間交流事業を通じて経験、知識、技能を生かせる事業を行っています。

- **(問題点)**： 少子高齢化がすすみ、団塊世代が高齢者になると、元気な高齢者は増えて行き、それらの受け皿組織や場所が大事になってきます。継続的な取り組みとは、いつでも、誰が行っても、対応してくれる場所があることが求められます。年に一回の大会や、月に一度の開催では継続的とはいえないのです。その意味で「茅野市高齢者クラブ」と「高齢者センター」のようなものの存在を抜きには語れないと思います。
- **(高齢者クラブ)**： 市内クラブは H20 年 8 地区 51 クラブ 7532 人で減少傾向にあり、休止しているクラブもあります。高齢者クラブへの補助金交付は、実績的には H19—787 万、H20—727 万、H21—679 万で、加入人員の減少に比例して下がっています。加入してくれないことには話しにならない。どうしたら入ってくれるのか？ 問題は多いと思います。
- **提言：(老人福祉センターに事務局常設を)**： 高齢者クラブの事務局を塩壺の湯に常設独立させて、健康相談員か、軽スポーツの指導者を配置し、講習会や勉強会で指導しながら、事務局をやってもらう。
- **提言：(老人福祉センターや市内温泉施設にビーナちゃんバスを廻す)**： ビーナちゃんバスの見直しに伴って、バスの基点と終点の間に市内温泉施設を廻るようにしたらどうでしょう。「ビーナちゃんバスを『湯めぐりバス』として、市内温泉施設を定期的に廻って、福祉センターにも廻ってきて、そこでは、いつでも健康教室や、運動指導が受けられる」これこそ継続的施策です。

**私はこう考える**： 近隣別荘地の人が高齢者クラブに入りたいが、単位クラブが各集落単位であって、入れてもらえないなんて話も聞く。福祉センターにいつでも行けば、そこでの交流サークルも出来る。先の質問の提言だが、各地区では、民間委託されたコミュニティーセンターに、元気な高齢者の職員が3~4人は居て、クラブ運営の段取りや、市との関りをしてくれるようになれば、加入者は増えるだろう。自立し、積極的に参加する高齢者が、確実にその先にある超高齢者社会の担い手になることは間違いないのだから、そこに支援をしてゆく、そういう支援がまさに必要だと思う。

## ☆ 議会報告

県会ははじめ多くの市町村で「議会基本条例」設置の動きが目立ちます。この条例は、議会の負うべき責務と果たすべき役割、首長や住民との関係を定めるものです。茅野市でも市民との対話などは不足しており、「市長と語る会」のような場は必要だと考えます。何より、そこから得られた政策を議員自ら立案することが大切です。そうしないと、本当の意味で、行政と対等な協議は出来ないと感じております。議会としては、「議会基本条例」特別委員会を立ち上げ、検討していきたいと考えております。ご意見をお寄せください。

### 「出会いの広場」の会

- 第1回出会いの広場開催しました。
- ◎ 男子40名、女性30名の出席  
第二回は3月22日諏訪開催、第三回は4月の終わりに花見予定。
- ◎ おせっかいの人や、本人の会員募集しています。詳しくは、私 野沢まで。
- ご連絡先は冒頭表紙に記載

## 9月議会後から現在まで

(議員活動、公職、その他の役職の活動を含む)

12月25日	鉄山史跡保存会現地視察	2月11日	池上惇一様葬儀
31日	前宮梶の葉会年越イベント	12日	総務文教委員会財産区陳情
1月1日	新井胡桃沢神社拝賀式 レオ太鼓初打奉納祈祷上社	13日	臨時議会、全員協議会 観光連盟新春講演会
2日	～4日「議員報告」配布	14日	公民館分館職員研修会 5日
5日	名刺交換会、議員新年会	17日	一般質問通告締め切り
6日	野沢塗装店業者会新年会 ライオンズクラブ新年例会	18日	消防委員会
7日	市初区長会、湖東区長会	19日	牛山直樹様葬儀 諏訪広告塗装事業組合総会
9日	産業経済議員連盟会議 公民館運営委員会引継ぎ	22日	第1回「出会いの広場」
11日	出初式、成人式 新井区初区総会(欠)	24日	茅野市議会3月定例会開会
13日	「出会いの広場」理事会	26日	議会全員協議会 伊藤せつ子様葬儀
14日	区内厄祝いどんど焼き 区内三名合同厄落とし会	27日	本会議議案質疑
16日	産業経済振興議連会議 観光議連意見交換会	28日	景観賞表彰式 講演 福祉推進委員研修会 上場沢いとこ会
19日	公民館審議委員会	3月1日	小布施町視察
20日	エコツーリズム講演会 六市町村新人議員懇談会	2日	特色ある学校づくり発表 出会いの広場理事会
21日	H1718 消防もりもり会	3日	一般質問①日目
22日	総務文教教育委員懇談会 ソフトテニス協会理事会	4日	一般質問②日目
23日	産業経済議連市長要望提出	5日	一般質問③日目 予算委員会
25日	野沢明夫 54 才誕生日 本町街づくり講演会 消防団湖東分団消友会	6日	予算勉強会 市職員湖東会
26日	全員協議会	7日	市ソフトテニス協会総会
27日	～29日夫婦旅行山口広島	8日	福祉推進委員配食弁当
29日	須栗平区新年会〔欠〕	9日	予算委員会 区長福祉推進委員合同会議
30日	議会側全員協議会 細川周治様葬儀	10日	予算委員会
2月2日	出会いの広場理事会	11日	総務文教委員会
3日	高校再編問題勉強会	12日	東城郷明様葬儀 三財産区合同会議
5日	諏訪3市議員研修会	16日	本議会閉会
6日	市側全員協議会 市消防団消友会	17日	北部中学校卒業式
7日	原田愛子様葬儀	18日	湖東小学校卒業式
9日	商工会議所新春講演会(欠) 広域行政観光振興研修会	22日	第二回「出会いの広場」
		24日	笹原湖東保育園卒園式 白樺下水道議会 湖東ミニエー運営委員会
		26日	諏訪鉄山藪切り